

Mizuho Daily Market Report

2025/12/4

為替

通貨	アジア終値	NY終値	前日比	前週比*
JPY	155.70	155.25	▲0.63	▲1.22
EUR	1.1641	1.1671	+0.0046	+0.0076
AUD	0.6579	0.6601	+0.0038	+0.0083
SGD	1.2957	1.2937	▲0.0029	▲0.0038
CNY	7.0642	7.0640	▲0.0072	▲0.0121
MYR	4.1260	4.1217	▲0.0090	▲0.0146
THB	31.91	31.93	▲0.08	▲0.31
IDR	16628	16622	▲1	▲40
PHP	58.90	58.91	+0.38	+0.05
INR	90.28	90.19	+0.32	+0.92
VND	26376	26373	+0	▲1

金利

国債利回り	終値	前日比	前週比*
米国(10年)	4.063%	▲2.3 bp	+6.9 bp
日本(10年)	1.894%	+2.6 bp	+8.5 bp
ユーロ圏(10年)	2.747%	▲0.2 bp	+7.6 bp
オーストラリア(5年)	4.171%	+4.9 bp	+10.8 bp
シンガポール(5年)	1.737%	▲3.7 bp	▲4.7 bp
中国(5年)	1.611%	+0.1 bp	▲0.8 bp
マレーシア(5年)	3.254%	▲0.3 bp	+3.2 bp
タイ(5年)	1.296%	▲2.9 bp	▲2.2 bp
インドネシア(5年)	5.659%	▲10.2 bp	▲4.7 bp
フィリピン(5年)	5.542%	▲1.2 bp	+7.1 bp
インド(5年)	6.233%	+2.1 bp	+8.8 bp
ベトナム(5年)	3.193%	+0.0 bp	+0.7 bp

株

株価指数	終値	前日比	前週比*
DOW(米国)	47,882.90	+0.9%	+1.0%
N225(日本)	49,864.68	+1.1%	+0.6%
STOXX50(ユーロ圏)	5,694.56	+0.1%	+0.7%
ASX(オーストラリア)	5,223.52	▲0.1%	+0.1%
FTSTI(シンガポール)	4,554.52	+0.4%	+1.2%
SSEC(中国)	3,878.00	▲0.5%	+0.4%
SENSEX(インド)	85,106.81	▲0.0%	▲0.6%
JKSE(インドネシア)	8,611.79	▲0.1%	+0.1%
KLSE(マレーシア)	1,622.84	▲0.5%	▲0.1%
PSE(フィリピン)	5,905.84	▲1.5%	▲1.6%
SETI(タイ)	1,274.82	▲0.2%	+1.1%
VNINDEX(ベトナム)	1,731.77	+0.9%	+3.1%

商品

商品スポット・先物	終値	前日比	前週比*
CRB	302.26	+0.5%	+1.5%
金	4,203.08	▲0.1%	+1.0%
原油(WTI)	58.95	+0.5%	+0.5%
銅	11,575.88	+3.2%	+5.4%

*1週間前の終値と比較

【本日の予想レンジ】

USD/JPY	154.60	—	157.80
EUR/USD	1.1320	—	1.1700
AUD/USD	0.6385	—	0.6780
USD/SGD	1.2800	—	1.3130
USD/CNY	7.0260	—	7.1440
USD/MYR	4.1100	—	4.2030
USD/THB	31.50	—	33.15
USD/IDR	16400	—	16800
USD/PHP	56.10	—	59.50
USD/INR	89.00	—	90.30
USD/VND	26,200	—	26,500

【本日の相場方向感】

USD/JPY	Bull (8)	>	Bear (0)
USD/SGD	Bull (7)	>	Bear (1)

Contact:

Mizuho Bank, Ltd., Asia & Oceania Treasury Department
Tel: 65-6805-4100

【為替】

アジア時間のドル円は155円台後半からオープン。材料に乏しい中、米経済指標の発表を控え、狭いレンジ内で推移。結局、155円台半ばへ小緩み海外時間へ。昨日のアジア通貨はまちまちな動き。インドルピーに関し、ここ数日は対ドルで史上最安値を更新する展開が継続。昨日は取引時間中から1ドル＝90ルピーの大会に乗せており、インド中銀はドル売り・ルピー買い介入を実施した模様。米国との貿易協定妥結の遅延がルピー売りを誘発しているとの見方が強い。

NY時間のドル円は155円台半ばからスタート。朝方に発表された米11月ADP雇用統計がマイナスを記録した事や、米11月ISM非製造業景況指数の仕入れ価格が予想を下回った事等が懸念され、155円丁度付近までドル安が進行する展開に。その後は下げ渋り、155円台前半へドルがじりじりと買い戻された。NY時間午後は材料に乏しい中、155円台前半で方向感無く推移した後、同水準でクローズを迎えた。

【金利】

昨日の米債利回りは小幅に低下。アジア時間は横ばいで推移した後、欧州時間に入ると欧州債主導で金利低下が進行。NY時間、発表された各種経済指標に対する反応は控えめとなった。一方、米株式市場の上昇を横目に米金利もつられて上昇。但しNY時間午後には金利上昇前の水準を戻し、結局、米10年債利回りは前日比▲2.3bpの4.063%で着地した。

【予想】

本日のドル円は上値の重い推移を予想。昨日発表されたADP雇用統計では、大・中企業では堅調な数字が見られた一方、小規模企業が弱含んだことがヘッドラインを引き下げた。またISM非製造業景況指数の雇用に関する項目は引き続き好不況の分岐点である50を下回っており、米雇用市場の減速がより明確になってきた印象。米雇用市場の減速等を背景に、市場の9割が来週開催予定のFOMCでの利下げを見込んでいる状況下、ドルは買われ難い状況であると思料。

【本日の予定】

(日本) 国債入札(30Y)
(アジア) 10月 豪 貿易収支
(アジア) 11月 タイ CPI
(アジア) 3Q NZ 全建物実質価値
(欧州) 10月 ユーロ圏 小売売上高
(欧州) 11月 スイス 失業率
(欧州) 11月 独 建設業PMI
(欧州) 11月 英 DMP 1年インフレ率予想 / DMP 3ヵ月販売価格予想
(欧州) 11月 英 建設業PMI
(欧州) 11月 英 新車登録台数
(欧州) 3Q キリジャ 失業率
(米国) 10月 貿易収支
(米国) 11月 チャレンジャー人員削減数
(米国) ホウマンFRB副議長講演
(米国) 新規失業保険申請件数

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定はお客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。転送もお控えください。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。